

①まちづくりのテーマについて

・「みどりの連なり」というテーマは良いと思うが、もう少し「島本らしさ」を入れ込めた方が良いかもしれない。

・「みどり」が何を指しているのか分からない。既存の景観としての「みどり」ではなく、「人工的に造られたみどり」を指している印象を受ける。既存のみどりを潰して人工的に造られるみどりをテーマにするのはふさわしくない。

⇒公募委員2名からは「みどり」に関する賛否それぞれの意見

②大阪府景観計画の景観づくりの目標について

「・・・大規模開発が進む山腹斜面のまちなみと山麓部の奥行きのあるまちなみ・・・」と記述があるが、JR島本駅西地区がこの「奥行きのある」地形といえるのか？奥行がない地形なので、重要なのは山並みの景観と建築物の高さの関係になる。

③自然公園を確保する計画としてほしい

元々あった自然を残す計画としてほしい。

野生動物や昆虫（イタチ・アナグマ・ケリ・ヒメボタル）も残すようにしてほしい。

島本の顔であるこの駅前の自然を見て移り住んできた人がいる。元から住んでた人からしたら「よそ者」かもしれないが、それに憧れて移り住んできた。対立したいわけではないが、無くなってしまうとさびしくなる。大切にしてほしい。

④避難所について

JR島本駅西地区の開発による防災公園や避難所についても考えた方が良くと思う。

⑤駅前エリアの施設誘致への提言について

まちづくり委員会の中で、公共性のある施設の誘致の提言なども考えたい。公共性がなければ、「まちづくり」として開発する意味がない。

⑥委員会のフィールドワークを水無瀬離宮研究会に案内してもらうことについて

御所が池の西側にある州浜について、歴史的なものだと言っている方がいる。

工事用フェンスの設置や土砂工事に入る前に、委員会メンバーでフィールドワークをした方が良く考えている。

⑦事務局に準備しておいてもらいたいもの

- ・島本町生物多様性保全・創出ガイドライン（令和元年7月策定）
- ・島本駅西地区の生息動植物リスト